

地域おこし協力隊2名が退任

平川 貴史さん (平成30年度～令和元年度)



3月いっぱい地域おこし協力隊を退任することになりました平川貴史です。自分自身、急に浦幌を離れることになったのでまだまだ町に関わっていたい、離れたくないという気持ちを整理しきれないでいます。

この2年間、地域おこし協力隊として子どもの想い実現ワークショップや浦幌部に関わらせていただき、とても充実した日々を過ごさせていただきました。様々な方に支えられ、とても成長できた2年間だったのではないかと思います。やっとひとり立ちでき始める時期を迎えたのに、お世話になった方々にお返しができずに町を離れることになり、大変申し訳なく思います。

他の協力隊と比べて積極的に人と関わるタイプではなかった私にも、困ったことはないか、こんな催しがあるから来てみたらどうかなど、たくさん声をかけてくれる方々に救われる日々でした。自分も少しだけでも浦幌町や町民の方々にお返しできていたらいいなと思います。

地域おこし協力隊として浦幌町に関わることはなくなってしまうのですが、しゃっこいフェスなどのお祭りのお手伝いは今後も変わらずさせていただきたいと思っています。

2年間大変お世話になりました。これからも定期的に浦幌町に遊びに来たいと思っていますので、今後も今までと変わらない関係でいられたら幸いです。本当にありがとうございました。

小松 輝さん (平成29年度～令和元年度)



浦幌に来てからはや3年が経ち、任期満了ということで地域おこし協力隊を退任することとなりました。こちらに来てからというもの、寂しい思いをする暇もなく、多くの方と出会い語り合った日々を過ごさせていただきました。どんな言葉でも言い足りず、感謝してもきれない気持ちです。本当にありがとうございました！

徳島県から来たということもあって北海道での暮らしは新しいことばかりでした。協力隊として着任1年目の春は、6月ごろまで肌寒い日が続き風邪を引いてしまったことを思い出します。さらにその冬は、自宅の水道管を2度も凍結させてしまうというお恥ずかしい経験も…(笑)。そんな北海道ならではの経験も得ながら、仕事はオンオフの分け目なく、お祭りやイベントに出たり、打ち合わせと題した飲み会に参加したりと忙しくも楽しい充実した時間を過ごさせていただきました。

協力隊退任後も、昨年に設立した観光会社を通じて浦幌町で観光事業に取り組んでいく予定です。また、宿泊事業も計画しており今年1年は、これから新しいことを始めるための準備をする年になりそうです。今年から地域おこし協力隊という役職ではなくなりますが、今後も浦幌町のみなさまに厚かましくもお力添えをお願いすることがあると思います。引き続き浦幌町で頑張っていきたいと思っていますので、どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします！